



平成 28 年 1 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社ホテル、ニューグランド
代表者名 代表取締役社長 濱田 賢治
(J A S D A Q ・ コード 9720)
問合せ先 取締役経理部長 岸 晴記
(TEL. 045-681-1841)

剰余金の配当、資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり平成 27 年 11 月 30 日を基準日とする剰余金の配当、資本準備金の額の減少並びに剰余金処分の件を平成 28 年 2 月 25 日開催予定の第 138 回定時株主総会に付議することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (平成 28 年 1 月 14 日公表)	前期実績 (平成 26 年 11 月期)
基 準 日	平成 27 年 11 月 30 日	同左	平成 26 年 11 月 30 日
1 株当たり配当金	25 円 00 銭	同左	5 円 00 銭
配当金総額	29 百万円	—	29 百万円
効力発生日	平成 28 年 2 月 26 日	—	平成 27 年 2 月 27 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

※当社は平成 27 年 6 月 1 日付で普通株式 5 株を 1 株の割合で株式併合を行っております。

2. 理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要政策のひとつに位置づけております。このため長期にわたる安定的配当の継続を基本方針とし、節目においては記念配当を実施するなど利益の還元を努めてまいります。

この基本方針のもと、平成 27 年 11 月期の期末配当につきましては、1 株当たり 25 円といたします。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1 株当たり配当金 (円)		
	第 2 四半期末	期 末	合 計
配当予想		25 円 00 銭	25 円 00 銭
当期実績	0 円 00 銭		
前期実績 (平成 26 年 11 月期)	0 円 00 銭	5 円 00 銭	5 円 00 銭

3. 資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分の目的

将来の設備投資に備え財務体質の健全化を図るとともに、今後の資本政策の柔軟性及び機動性を確保することを目的としております。

4. 資本準備金の額の減少の要領

(1) 減少すべき資本準備金の額

資本準備金の額 3,363,010,194 円を 2,500,000,000 円減少して、863,010,194 円といたします。

(2) 資本準備金の額の減少の方法

会社法第 448 条第 1 項の規定に基づき、資本準備金の額の減少を上記のとおり行います。資本準備金の減少額 2,500,000,000 円は、全額その他資本剰余金に振り替える予定であります。

5. 剰余金の処分（その他資本剰余金の設備投資引当積立金への振替）の要領

(1) 減少すべき剰余金の額

その他資本剰余金 2,500,000,000 円

(2) 増加すべき剰余金の額

設備投資引当積立金 2,500,000,000 円

6. 日程（予定）

(1) 取締役会決議日 平成 28 年 1 月 22 日

(2) 株主総会決議日 平成 28 年 2 月 25 日

(3) 債権者異議申述最終期日 平成 28 年 3 月 31 日

(4) 効力発生日 平成 28 年 4 月 1 日

7. 今後の見通し

資本準備金の額の減少は、純資産の部における資本金及び資本準備金をその他資本剰余金の勘定とする振替処理であり、当社の純資産に変動はなく、また業績に与える影響はありません。

以 上